

講座名	保存修復学講座	
主任教授	村松 敬	
プログラム責任者名	村松 敬、半場秀典	
プログラム修了時に資格要件を満たす学会認定医等の名称	特定非営利活動法人 日本歯科保存学会 認定医 日本歯科専門医機構認定 歯科保存専門医	
プログラムの特色		
保存修復学は minimal intervention dentistry (MID) の考え方が普及し、必要最小限の治療を行うことが主体となり、コンポジットレジン充填がメインとなってきた。さらには「齲蝕を治療する」ということから「生物学的に齲蝕をマネジメントする」ことに重きを置く時代へ変わりつつある。当講座では先進的な技術を修得することだけではなく、病態学、齲蝕マネジメント学の観点から学べるような環境を整えており、プログラム終了時には一定水準の技術・知識を習得し、日本歯科保存学会の認定医・上級医を取得することを目標としている。さらに所定の単位取得および研修期間を修了すると日本歯科専門医機構が制度認定する歯科保存専門医の申請資格を満たすことができる。		
プログラムの内容		
入局後	大学院生	臨床専門専修科生・レジデント
1年目	・外来における臨床研修 ・講座研修プログラム(講義、実習) ・抄読会(Journal club: JC) ・症例発表	・外来における臨床研修 ・講座研修プログラム(講義、実習) ・抄読会(Journal club: JC) ・症例発表
2年目	・外来における臨床研修 ・講座研修プログラム(技能試験) ・学位論文のための研究技術習得 ・抄読会、研究進捗発表(Progress report: PR)、症例発表	・外来における臨床研修 ・講座研修プログラム(技能試験) ・レジデント採用(条件による) ・症例発表、抄読会(希望者)
3年目	・学位論文のデータ収集 ・抄読会、研究進捗発表、症例発表 ・日本歯科保存学会認定医受験資格取得	・外来における臨床研修 ・症例発表、抄読会(希望者) ・日本歯科保存学会認定医受験資格取得
4年目	・専門学会での発表(国内、海外) ・学位論文執筆・論文審査 ・学位論文の投稿	・症例発表、抄読会(希望者) ・専門学会での発表 ・専門医取得のための症例指導
5年目	・本務教員またはレジデント採用 ・専門医取得のための症例指導	・専門医取得のための症例指導
6年目以降	・本務教員または海外留学 ・日本歯科専門医機構認定 歯科保存専門医受験資格取得	・本務教員採用(条件による) ・日本歯科専門医機構認定 歯科保存専門医受験資格取得

(指導医・専門医・認定医等の複数の資格の場合には最上位の資格のみを記載)

日本専門医機構	保存治療専門医 歯周病専門医	村松 敬、半場秀典 杉戸博記
日本歯科保存学会	指導医 認定医	村松 敬、半場秀典 春山亜貴子
日本歯周病学会	専門医 指導医	杉戸博記
日本レーザー歯学会	専門医	春山亜貴子
日本接着歯学会	接着歯科治療専門医	春山亜貴子
日本歯科理工学会	Dental Materials Senior Ad	春山亜貴子、半場秀典
日本総合歯科学会	指導医	春山亜貴子
日本病理学会	口腔病理専門医 指導	村松 敬